

■平成 25 年第 4 回定例会（11 月 20 日～12 月 19 日）

セカンドスクール指導員の 積極的な確保と育成を

【問】現場ではセカンドスクールの指導員の確保に毎年苦心している、市として指導員の募集や育成に積極的に関わるべきと考えるが市の方針は。

【答】市のホームページや近隣の大学で指導員募集の説明会を行い指導員確保に努め、また、子供の健康に関わる重要な仕事を担うため、事前指導も徹底している。

【問】買い物など一時利用の駐輪場がまだ不足していると思うが、空いている定期利用のスペースを午前と午後で分けるなど、柔軟な利用を可能とすべきと考えるが市の考えは。

【答】定期利用部分の一時利用への拡大や重層利用の可能性を追求し、現在ある駐輪場の更なる有効活用に鋭意努力していきたい。

○一般質問

1) セカンドスクールについて

セカンドスクールの日程の持つ意義や、指導員の確保・育成、安全管理等について質疑。私自身もプレセカンドの指導員や市の水泳指導補助員を務めていたこともあり、臨時指導員に対する市の取組みの問題点を指摘しました。

2) 0123西部地区設置の取組みについて

待機児対策以外の子育て支援も考える必要があると考え、市内で唯一0123施設のない西部地域への設置の進捗状況などを質疑。

3) 駅前自転車駐輪場について

限られたスペースを有効に活用するために、時間を区切った柔軟利用などを提案。現状は現場判断で定期利用スペースを一時利用に開放しているが、まだまだ不足をしている、午前入場のみ定期利用契約などを取り入れればさらにスペースは確保できると提案しました。

○平成 24 年度決算特別委員会

10 月に市長選挙が行なわれたため 12 月議会で設置、10 名の委員のうち自由民主クラブからは、菊地・高野の 2 名が選出、外郭団体の人件費・給食費の適正化・健康施策・青少年健全育成等の質疑、会派代表の討論を行いました。

自由民主クラブを代表して平成 24 年度決算に対し討論

「外郭団体のコスト面について、適正なチェックと情報提供を」

東日本大震災の影響が各所に残る中、地域防災計画の見直しをはじめ災害対策が適切に行われたことを評価する。一方、課題として、平成 23 年度の監査委員監査意見書では、外郭団体のコスト面について、市民へのわかりやすい情報提供検討されたいという意見があったが、検討された様子がなく、さらに平成 24 年度の意見書から削除されていたことに疑問を感じる。コスト面が適正であるか、しっかりとチェックし情報提供すべきであり、早急に取り組むことを求め賛成とする

■平成 26 年第 1 回定例会（2 月 21 日～3 月 26 日）

武蔵野市の スポーツ振興等について

【問】スポーツ祭東京の開催を、今後のスポーツ・地域振興に結びつける取組みは。

【答】地域の活性化や、特に子供達に夢を描いてもらえるように、全国規模の大会の誘致を今後とも検討していきたい。

【問】小中学生の体力低下が懸念されるが、部活動に対する本市の取組みは。

【答】外部指導員の活用により部活動の充実を図ることを含め、子供の体力の向上に向けた取組みを進めていきたい。

【問】消防団員確保のため、市内在住者だけではなく在勤者の入団も認めるべきでは。

【答】消防団の役割は非常に大きいため、将来の団員確保に向け検討を進めていきたい。

○平成 26 年度予算特別委員会

自由民主クラブを代表して討論

「市民や市議会への適切な情報提供を求める」

特定秘密保護法に対し、条文を読まず一部報道の情報をうのみにし懸念を表すという、邑上市長の無責任な政治姿勢に対し強く抗議する。歴史資料館開設は、旧西部図書館跡地では適切でなく、決定過程や事業内容も不明確であるため一度立ち止まり検討しなおすべきである。現在の市政運営は、市民や市議会に対し、適切に情報提供がなされていない例があり、問題点として指摘する。しかしそれぞれの施策には一定の前向きな答弁もあったものと理解し賛成とする。

■今予算特別委では様々な問題点や課題が浮き彫りになりました、特に行政側からの市民や市議会へ対する情報提供の在り方に関しては、策定されているはずの「市民文化会館改修基本計画」が議会に提示されないまま改修基本設計の予算が計上され、また市内 3 駅に設置されていたマナーポイントの廃止に関しては、市民に対する説明と、議会に対する説明が食い違っているなど、私も様々な指摘を行いました。予

算への反対も考えましたが、否決による市民生活への影響や、市長による「改修基本計画の策定にあたり、市民意見を取り入れ議会の同意を得るまでは基本設計の予算は執行しない」との答弁を鑑み賛成と致しました。

市の教育施策及び、 青少年育成事業について

【問】生徒数が減少する中、中学校部活動において隣接校との合同チームや、拠点校方式などの仕組み作りが必要であると考えがどうか。

【答】自主的・自発的な活動により、豊かな人間関係をはぐくむという部活動の意義を踏まえ、どのような支援が可能か検討する。

【問】市立中学校への進学率の長期的な減少に対し、歯止めをかける対策が必要では。

【答】進学意欲を高める取り組みを行っており、今後も意欲を高める取り組みを行っており、今後とも魅力的な学校作りを進めたい。

【問】中高生リーダーの活動の場所を増やし活性化すべきと考えるが、今後の取り組みを伺う。

【答】今後も市内イベント等において活動できるよう、自主的な参加を促していきたい。

○一般質問

今回の一般質問では主に、小中学生の体力・運動能力向上、青少年育成事業について取り上げました。武蔵野市の小中学生の学力は全国平均に対して高い水準にある東京都内の中でも安定して平均値を上回っており、少人数制学習や、理科専門教員の加配などの施策が一定程度の効果을上げています。

しかしその反面、体力・運動能力テストにおいては平均値を上回る種目もありますが、決して高い水準にあるとは言えず、全体の水準が依然として調査開始時と比べると大きく下回っているのが現状です。

また、中学校部活動に関しては、少子化の影響もあり、1校ではチームが成り立たなくなつてしまい存続が危ぶまれる運動部もあります。そういった状況を鑑みてS合同チームや、拠点校方式のクラブ活動を提案。

※部活動に関しては、9月議会の決算特別委員会教育費の質疑において「需要があればその部活動は存続させる」といった指導課長の答弁があり、今後を見守りたいと思います。

「婚外子差別撤廃のための戸籍法改正の意見書の提出を求めることに関する陳情」

「憲法解釈の変更による集団的自衛権行使の容認に反対する意見書」の2議案に対しての反対討論要旨

■戸籍法改正の意見書について（陳受 26 第 1 号 / 平成 26 年議員提出議案第 1 号）

近年わが国においても事実婚やシングルマザーと言った言葉が多く聞かれるようになり、社会情勢が変化しているという主張もあるが、出生に占める婚外子の割合は他国に比べ圧倒的に低く2%程である、この割合が示すことは、今も多くの日本人が法律婚に基づいた家族制度を重視していることの流れであり、その国民性を無視して家族制度の崩壊を招くような法改正は行なうべきではないと考えたと考え反対する。

■集団的自衛権行使容認に反対する意見書について（平成 26 年議員提出議案第 4 号）

集団的自衛権の行使容認の閣議決定は、本意見書が言うような「他国のために武力を使う事」ではなく、他国と協調して抑止力を高めることにより「攻められない国」にすることが目的であり、わが国の領土・領海を守るため、国際情勢に合わせ憲法解釈を変えることは、何度も行われてきたことであり、国の安全保障上必要なことであると考え反対する。

■平成 26 年第 3 回定例会（9 月 3 日～ 30 日）

安心安全の市民生活について

【問】ゲリラ豪雨により、市内でも浸水被害等が報告されている。実際に起こった事例を検証し、将来の災害に備えることは重要と考えるが、市の対応は。

【答】過去の経験から、警報を市民に周知するため、防災無線による放送や浸水被害の危険が高い地域には注意喚起を行い、また、地域防災計画の改正時に風水害対策を追加している。

【問】特殊詐欺に対し、防災・安全メールなどの文言の工夫や、ツイッターやフェイスブックを有効活用し、被害にあう可能性の高い市民だけでなく、その家族や知人にも注意喚起を行うべきと考えるが市の見解を伺う。

【答】メール配信既に行っているが、受け手のことを考えて、表現を工夫していきたい。

○平成 25 年度決算特別委員会

自由民主クラブを代表して討論

「公共施設を計画的に整備し、市民サービスの向上を」

市民文化会館改修計画について、計画策定の遅れや工事の緊急性から本来行われるべき議論が行われていないことは問題である。その他の公共施設に関しては、その反省を踏まえ、大規模改修や更新に対する判断基準や責任の所在をより明確にし、取り組むべきと考える。また、各財政援助出資団体は、審査を通しての指摘や報告書で挙げられた課題を受け止め対応し、存在意義を示すべきである。市側は厳しく指導・監督を行い市民サービスの向上に努めるよう求める。

■今回の決算特別委員会では、上記の討論に繋がる質疑の他に、現クリーンセンター所長を務めた元職員が新クリーンセンター施工業者へ再就職（天下り）をしていたことを追及、市長の答弁は「法的に制限されていない」「市としては口出しできない」との一点張りでしたが、総務部長より「地方自治法の改正に伴い、民間への再就職に対し規制や調査が可能になる」との答弁。